

12月園だより



えんちょうのふでばこ

令和5. 11. 22 No.1

かきの木幼稚園
園長 川井 直子

新たな道へ

この春、「私学共済組合員証」を返納する。まだ、私自身はかきの木幼稚園園長として本園に所属している身であるにも関わらず、私は自分自身を証明する「身分証明書」を無くしたような喪失感に襲われしまい、とてもネガティブな気分になる。しばらく気持ちが浮き沈みする日々が続く、これが・・・「老い」ということか？とも思う。

しかし、冷静に周囲を見回せば、私をとりまく環境は少しも変わっていない。私は改めて新入園児の立場になった心理状態に置かれ、これからの時間をどう過ごすか模索する。全てのもが私にとって意味があり、自分が生かされていた。それから、私は少しずつ自身の変化を受け入れ始めた。

この「幼稚園」で、子ども達が、保護者の皆様が、そして同志である教職員がそれぞれで共に生活する喜びや楽しみで満たそう。共に喜びを分かち合う園長でありたい。

「やっぱり、幼稚園っていいなー」
皆様方に感謝です。

「かきのき音楽クラブ」の皆様、素敵なクリスマスプレゼントを楽しみにしています。

父母の会、保護者の皆様方の本年中のご協力ありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。

大きな切り株と切り株の間から
芽を出している細い枝。
(築山のレリーフのそばで見られます)



自然とあそぶ日

かき畑で子ども達が、「葉っぱの表」に描かれた葉っぱを採集して、みんなで観察をしました。班ごとに分かれて、自然観察員の方と「葉っぱの表」に、それぞれが採集した葉っぱを照らし合わせました。葉っぱの特徴を知ったり、葉を大きさや色で並べ変えたりして葉の違いを観察しました。

